

1 社会・治安情勢

- (1) 2014年5月中旬に発生したデモ、2016年5月初旬に発生した魚大量死に関連した大規模なデモ以来、国家の統治及び社会秩序を不安定にするような暴動、テロ、大規模なデモなどの発生は確認されていなかったが、2018年6月10日から12日にかけて、経済特区法案等に関連するデモが全国各地で発生した。
- (2) 殺人、強盗、薬物関連、人身売買事案など重大凶悪事件の発生や検挙は当地マスコミ媒体などにより日々報道されている。在留邦人や邦人旅行者からは、スリや置引きなどの窃盗を中心とした犯罪被害が当館に報告されており、一般治安状況については十分な注意を要する。
- (3) 当地の対日感情を損なう情報には特段接していない。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) ハノイ市統計局ホームページに掲載されている記事から、ハノイ市における犯罪発生状況、検挙状況等を抜粋したもの。（平成30年3月～5月実績）

【刑法犯関係】

ア 刑法犯発生件数	:	959件
イ 刑法犯検挙件数	:	778件
ウ 刑法犯検挙人員	:	1171人

【薬物犯罪関係】

ア 薬物犯罪検挙件数	:	706件
イ 薬物犯罪検挙人員	:	771人

【交通事故関係】

ア 交通事故発生件数	:	315件
イ 交通事故死亡者数	:	113人
ウ 交通事故負傷者数	:	228人

- (2) 邦人被害事案（主なもの）

- ア 4月上旬、出張中の邦人が、ハノイ市内のキムマー通り周辺において、1人で歩いているところを女性に声を掛けられ、気を取られている隙に財布などをすり取られる盗難被害が発生している。なお、それ以降も同所では、同様の手口の盗難被害が複数発生している。
- イ 5月上旬、在留邦人が、ハノイ市内のカラオケ店において、料金トラブル等を発端として、店員から暴行を受ける被害が発生している。
- ウ 6月中旬、ハノイ市旧市街地区において、観光に訪れていた邦人が同地区を散策中、たすき掛けにして携行していた鞆のチャックを開けられ、財布を盗み取られる盗難被害が発生している。

3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件の発生については認知していない。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人の誘拐・脅迫事件の発生は認知していない。

5 日本企業の安全に係わる諸問題

日本企業に対する事件やストライキの発生（当館把握分）はなかった。
なお、当地報道によれば他国企業に対する労使紛争は発生している。